



江戸川区立松江第六中学校



# 学校だより

令和6年6月3日 第3号

江戸川区立松江第六中学校

校長 小野満 賢

## 全力のパフォーマンスを全力で応援する

校長 小野満 賢

5月25日（土）、これ以上ないほど見事な五月晴れのもと、本校の49回目の運動会が開催されました。ご多用の中、朝早くから学校に足をお運びいただき、生徒たちを応援して下さった700名を超える保護者・地域の皆さまに心から感謝申し上げます。

本校のグラウンドは区内中学校で2番目に広く、生徒数の割にとっても恵まれています。コロナ禍以降の持続可能を意識した行事の見直しや、昨今の熱中症対策もあり、多くの学校では種目数を削って午前中で収まるようにしたり、学年入れ替え制にしたりするコンパクトな運動会が主流になってきています。松江六中で実施しているこのフルサイズの運動会は、保護者・地域の皆さまのご理解・ご協力に加え、本校の生徒数と校庭の容量だからこそ可能なのだと言えます。保護者・地域の皆さまが全校生徒と共に一堂に会し、全ての演技・競技を見守り、そして生徒たちの成長の過程を直に確かめながら応援していただける松江六中の運動会の「一体感」をこれからも大事にしていきたいと考えています。



さて、開会式で生徒と約束したのは、今年もまた全力で頑張ることのみでした。この仲間で行う運動会は今日が最後なので、一瞬一瞬、悔いを残さないようにしようということも付け加えました。

生徒たちは選手としてはもちろん、係の仕事も応援も手を抜くことなく全力で頑張ってくれました。ダントツの一位であっても、最下位であっても最後まで一生懸命に走る姿や、自分の競技が終わったばかりでも係の持ち場まで走っていく姿、学年を超え時にはチームカラーを超えて大きな声援を送っている姿が随所で見られ、改めて生徒自身がこの松江六中の運動会という行事を大切に思い、松江六中の生徒であることを誇りに思っているのだと感じました。



ダンスは昨年度までは男女別でしたが、今年度は学年ごとに男女一緒に取り組みました。当日はどのグループも会場が一体となった手拍子に乗って、今までで最高のパフォーマンスを見せてくれました。昨年度から始まった色別縦割りのチアタイムも会場を巻き込んで最高の盛り上がりとなりました。

今回の運動会を指揮した体育科の後藤主任教諭と藤田教諭は、ダンスもチアタイムも生徒自身の創造力と主体性を信じ、最後まで実行委員やリーダーに任せたいといいます。もちろんこの日に至るまで順風満帆ではありませんでした。しかし実行委員やリーダーは工夫や修正を加えながら粘り強く取り組み、生徒たちをまとめ、本番で見事に踊り切ってみせました。縦割りの活動であるチアタイムは全体練習時の数回しか練習のチャンスはありません。これも3年の実行委員が中心となって動きを考え、全体に指示をして皆をまとめました。3年生が率先して声を出し、

下級生を引っ張り、短い期間でしたがしっかりと仕上げ本番をやり切りました。ダンスもチアタイムも互いに相手のパフォーマンスを称え、手拍子をし、大きな声援を送って盛り上げるところに魅力を感じます。そしてまた強い団結力を感じます。それぞれの全力のパフォーマンスを、周りが全力で応援する、この構図は素晴らしいなと改めて感じました。

熱中症対策として練習が始まった時からアナウンスをしていたのですが、普段はなかなか外さないマスクをこの日は外させました。五月の爽やかな晴天のもと、歯を食いしばって懸命に走る真剣な表情も、弾ける笑顔も、涙にくれる表情も全て丸ごと愛おしく感じた一日でした。

最後の最後まで片付けをしてくれた実行委員の皆さん、お疲れさまでした。後藤先生に促されて実行委員長のくくんが締め挨拶をしました。自分たちでやり切ったという達成感に満ちた、清々しく誇らしい表情が印象的でした。

## 第49回運動会を終えて

運動会も終わって一週間がたち、今年も生徒が各カラーの鉢巻を鞆に結んでいる様子を見ると、運動会が良い思い出となったのだと、ほほえましく感じています。

そんな今年の運動会は「生徒が作り出す運動会」。松江六中の生徒から感じた行動力、団結力から私の中でこのテーマを設定していました。今年大きく変わったダンスは、昨年度末から自分たちで曲を決め、振り付けを行い、隊形をグループで相談しながら完成しました。活動中の生徒は「動きはどうですか?」「パートを分けてもいいですか?」「服装は変えてもいいですか?」まさに期待していた通り、考えて行動する生徒たちの姿を見ることができました。



また午後の部開始のチアタイムは運動会実行委員を中心に作られた各カラーの応援活動です。特に3年生が1, 2年生をまとめる姿は松江六中を背負う自覚が見られた素晴らしい姿でした。日々の練習で日に日に声が枯れていく3年生、それを見てまとまっていく1, 2年生。当日を迎える前から団結力に圧倒されました。

迎えた当日、本部から見たのは3年生全員の円陣でした。「自分たちが運動会を成功させるんだ」と言っているような、先輩としての自覚と覚悟を感じるほど意気込みのある姿に感動したと同時に、運動会の成功を確信しました。結果は会場の盛り上がりの通り、お互いが支え合うように声を掛け、手拍子を送る。まさに自分たちで作上げた運動会の姿だったと感じた瞬間でした。

もちろんここに至るまで全てが順調だったわけではありません、ダンスを考えたり、隊形を考え、指示をしたり、自分の学年だけでなく後輩をまとめたり、そのための準備も大変だったと思います。うまくいかないこともたくさんありました。そんな中、支え合った仲間やアドバイスをしてくださった学年の先生方がいて心強かったと思います。学校全体で成功したことを生徒の皆さんの自信にして欲しいです。そしてこの運動会で身に付いた自信をこの日だけでなく、今後の活躍に生かして欲しいと強く願います。今後も松江六中生の力に期待しています。

(文責：体育的行事委員長 保健体育科 後藤 弘毅)



# 第49回運動会スローガン

## 我らこそ「チーム友達」魅せろ！松六魂





3年ダンス



1年全員リレー



2年「大縄跳び」



3年「大百足」



選抜リレー



閉会式：生徒会長挨拶



成績発表



横断幕表彰



競技表彰



吹奏楽部：校歌



閉会宣言



【第49回 運動会結果】

	1年	2年	3年	色別
優勝	1組(赤)	1組(赤)	3組(黄)	赤
最優秀横断幕	1組	2組	2組	

運動会実行委員 (◎実行委員長、○副実行委員長)

	1組	2組	3組
3年			
2年			
1年			

横断幕係 (☆係長)

	1組	2組	3組
3年			
2年			
1年			

(敬称略)

「横断幕」各クラスの力作をご覧ください



## 夏季総体行会 5 / 3 1 (金)

6月1日(土)から夏季総体の江戸川区予選が始まるということで、5月31日(金)の朝、全校生徒が体育館に集まり、陸上部を除く運動部活動の壮行会が開かれました。7つの運動部の代表生徒が夏季総体に向けての意気込みや目標を発表し、会場から大きな拍手が送られました。この後、生徒会長の君から激励の言葉が送られました。生徒から寄せられた応援メッセージは生徒玄関前の掲示板に掲示されることになっています。



「応援は背中を押す」という言葉がありますが、つい先日の運動会で多くの生徒の皆さんも実感したと思います。松江六中の全校生徒、そして教職員が運動部の活躍を応援しています。3年生にとっては最後の大会になりますので、もちろん勝つことが望ましいのですが、チーム一丸となって悔いのない闘いをして欲しいと願っています。

左からサッカー部、ハンドボール部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、女子バレー部の代表

## 教育実習を行いました 5 / 1 3 (月) ~ 3 1 (金)

5月13日(月)から3週間、将来教職を目指す2人が本校で教育実習を行いました。この経験を大切にして、今後も頑張ってもらいたいと思います。「教育実習を終えて」のメッセージを掲載します。

### 新見 亮太 先生 (保健体育 2年3組)

私は教育実習で様々な経験をさせていただきました。

実習初日はとても緊張して正直やっていけるか不安でしたが、松江六中の生徒は積極的に挨拶をしてくれるため、少しずつ緊張がほぐれていくと同時に「本当に実習が始まったんだな」と実感しました。

初めての授業では全く思うように進行できず、授業を行う難しさを感じましたが、後藤先生や藤田先生、乙谷先生に改善点やアドバイスをいただいて「生徒が主体」となる授業づくりを学ばせていただき新たな視点を得ることができました。

また、授業や学級活動、運動会などで楽しそうにしている生徒を見て、教員としての役割ややりがいを再認識することができました。

先生方、生徒の皆さん、3週間という短い期間でしたが、貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



### 石川 駿 先生 (社会 3年3組)

教育実習で参加させて頂いた時間は一瞬のように感じましたが様々な発見と学びを得ることができました。特に印象的だったのは生徒たちの「成長の速さ」についてです。私は運動会の2週間前から実習に参加しましたが、練習を重ねるごとにダンスといった演技の完成度は毎回凄まじい速度で上達していきました。そして、運動会当日には今までにない最高のパフォーマンスを見せてくれて非常に感動しました。

また、実習開始直後は、生徒の皆さんに非常に助けられました。初日は、緊張している私に対して、学年を問わず話しかけてくれたことをよく覚えています。生徒の皆さんが助けてくれたからこそ、実りある実習にすることができました。3週間と言う短い時間でしたが、校長先生をはじめとする教職員の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。ここでの経験は今後活かせるように努めていきます。最後に生徒のみんなへ、本当にありがとう！みんなの夢が叶うことを心から願っています！

Never give up!!



## 離任式 5/2 (木) ⑥

令和4年度から3月末に教員の異動が発表されるようになったため、3月にお別れの会等を開き、新年度に改めて離任式を行わない学校が多くなりました。しかし生徒の皆さんには、お世話になった先生にきちんと時間をかけてお礼の言葉を考えて欲しい、松江六中を去った先生には、新しい職場でどんなお仕事をされているのか、松江六中を離れてどんなことを思うのかを、生徒を前にしてぜひ伝えて欲しい、という思いがあり、本校では離任式という行事を当面の間続けていきたいと考えています。

この日は室井先生と小林先生が来校し、生徒に向けて「最後の授業」をしていただきました。また、小笠原村の母島中に赴任した西本先生とはリモートで繋ぎ、画面越しにお話をいただきました(1,070キロの距離を全く感じさせないひとときでした)。川原先生からは事前にメッセージをいただき、飯岡先生が代読しました。

生徒からは心こもったお礼の言葉と花束をお渡ししました。生徒一人一人が書いたメッセージカードもお渡しすることができました。残念ながらどうしても都合がつかず、おいでいただけなかった先生にも皆さんのお手紙は責任をもって届けます。

最後に松江六中の校歌を、離任された先生にいつまでも記憶にとどめていただけるように全員で心を込めて歌いました。松江六中らしい温かい離任式でした。



## 体力テストがあります 6/12 (水) ①~③ 目標値を越えよう!

6月12日(水)に令和6年度の体力テストを行います。本校ではそれぞれの学年の目標値を生徒に示し、それを超えることを目指して体力テストに臨ませています。昨年度の分析によると、本校の生徒は、男子は長座体前屈と反復横跳び(柔軟性と敏しょう性)、女子は握力と長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳びとハンドボール投げ(筋力と柔軟性、敏しょう性、巧ち性・瞬発力・投力)の数値が低いということが分かっています。体育の授業でも準備運動の際に、ストレッチ・馬跳び・腕立て伏せ・腹筋・背筋などの補助運動を毎回行っていますし、事前の単元でハンドボール投げを扱ったりしています。学校の体育の授業だけで運動習慣が定着するものではありませんが、目標値を超える項目が昨年度

より増えていることを望みます。なお、今年度から記録カードに記入した測定値を、教室に戻ってから生徒それぞれがタブレットに入力することになっています。

### 学年ごとの目標値一覧

立ち幅跳び 目標値(cm)

	男子	女子
中1	182	166
中2	198	171
中3	213	175

長座体前屈 目標値(cm)

	男子	女子
中1	41	44
中2	44	47
中3	48	49

反復横跳び 目標値(点)

	男子	女子
中1	50	46
中2	54	48
中3	57	49

握力 目標値(kg)

	男子	女子
中1	25	22
中2	31	25
中3	36	26

上体起こし 目標値(回)

	男子	女子
中1	25	22
中2	29	24
中3	31	25

ハンドボール投げ 目標値(m)

	男子	女子
中1	19	12
中2	22	14
中3	25	15



## 6月19日(水)～21日(金) 定期考査があります。

時間を有効に使って計画的に学習しましょう。各学年で開催する学習会や自習教室も積極的に活用しましょう。



### 6月の行事予定

日	曜	行事予定	給食	日	曜	行事予定	給食
6/3	月	全校朝礼	○	18	火		○
4	火	避難訓練	○	19	水	期末考査(英・技家・保体)	×
5	水	耳鼻科健診	○	20	木	期末考査(音・国・社)	○
6	木		○	21	金	期末考査(数・理・美)	○
7	金	専門・中央委	○	22	土		
8	土	科学センター開室式 PTA実行委員会		23	日		
9	日			24	月	生徒会朝礼 水泳指導始 QU実施 第1回実力テスト(3)	○
10	月	生徒会朝礼	○	25	火	高校の先生による講演会(3)⑤ 進路説明会(3)⑥	○
11	火		○	26	水		○
12	水	体力テスト 期末考査一週間前	○	27	木		○
13	木		○	28	金		○
14	金		○	29	土	夏季総体終	
15	土			30	日		
16	日			7/1	月	全校朝礼 安全指導 専門・中央委	○
17	月	全校朝礼 安全指導	○	2	火	三者面談(1・2)始	○